

# さるなしを栽培してみませんか



## さるなし栽培の魅力

- **初めての方でも大丈夫**
  - ・自然に近い栽培なので栽培は簡単。
- **経費がかからない**
  - ・病害虫防除のための農薬はほとんど必要ない。
  - ・夫婦2人で40～50aの栽培が可能である。
- **単価が比較的安定している。**
  - ・加工品の需要が高いため安定した単価で販売。
- **真夏、厳寒期の管理が少ない**
  - ・棚で栽培され、作業性が良い。

### 月別労働時間(10aあたり)

月別労働時間 (10aあたり)

No	作業名	月 栽培体系 作業手段	月												計		
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
1	せん定	人力			10												10
2	施肥	人力									4	9					13
3	除草	人力・機械				2		2		2							6
4	摘心	人力						4									4
5	枝誘引	人力					10	10	7								27
6	摘蕾・摘果	人力						10									10
7	収穫・出荷	人力									30						30
10	合計		0	0	10	2	10	26	7	2	34	9	0	0			100

### 経営収支(10aあたり円)

**粗収入**  
360,000  
(収量600kg/10a)

**経費**  
93,000

**所得**  
267,000  
(所得率 74.2%)

### 問い合わせ先

新庄村役場 産業建設課  
0867-56-2628  
JAまにわ美甘主管支所経済課  
0867-56-2757  
真庭農業普及指導センター  
0867-44-7585

さるなしを作っている生産者の仲間も、新規栽培を応援しています。

新庄村サルナシ栽培研究会では、サルナシ苗を斡旋しています。

連絡先 090-7127-2788 芦川 巖

# 知っておきたい、サルナシ栽培のあれこれ。

## どんなところが栽培に適する？

●保水力のある有機物の多い壤土が適する  
浅根性で細根が少ないため、干ばつに弱く、保水力のある壤土が良く、排水の悪い重粘土は不適です。

●棚栽培で作ります。

ツル性のため、棚に枝を誘引して管理するので棚が必須です。

●晩霜の少ないところ

晩霜により結果枝が被害を受けると収量が激減します

## サルナシ栽培のポイントは

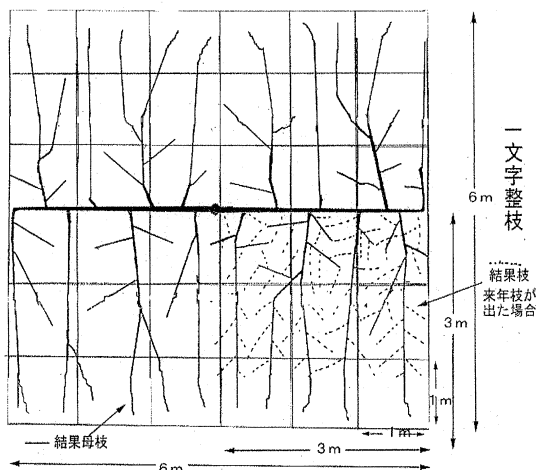
●収穫開始まで3年、収量が安定するまで5年を要す

●無理な着果過多は果実肥大を抑え、生理的落果など収量低下を招く

●結果枝の摘心、徒長枝の間引きで過繁茂を防ぐ

### サルナシの栽培スケジュール

樹の仕立ては一文字整枝



側枝16本、結果母枝80本、結果枝320本

サルナシの棚栽培



成熟果（9月～）



①誘引、摘心（6月上）



②摘果（6月中）



③収穫、出荷（9月～）



④土づくり、施肥（10月）



⑤せん定（2月）

